

コミュニケーションづくりにご利用ください



農業会館は昭和五十八年四月、農林業の振興と農村地域の生活改善並びに住民相互の交流を図ることを目的に設置されました。以来今日まで、会議や研修、懇談の場として多くの農業者・農業関係団体に利用され、今年で五年目を迎

えました。
 農業会館には、大会議室・担い手研修室・農事研修室・調理実習室があるほか、大館地方農業共済組合、大館市土地改良区、大館酪農農業協同組合、大館市農業総合指導センターの四農業関係団体が事務所を設けています。
 大会議室は定員約二百人。放送設備があり、毎年開催される地域農政推進大会などの大きな会議をはじめ、各種講演、結婚披露宴会場などに利用されています。担い手研修室は四十畳ほどで、二つに間仕切りでき、二十人から五十人ぐらいの研修に使われており、農事研修室は十人から二十人ほどの小会議室として使用されています。

また調理実習室は四台の調理台を備え、最近ではチーズの製造や山菜などの真空パック講習も行われました。
 農業会館は、設置目的により農業者や農業関係団体等の使用が優先されますが、営利目的でなければどなたでも使用できます。結婚披露宴会場や皆さんのコミュニケーションづくりの場としてご利用ください。
▽使用時間
 午前8時30分～午後10時
▽使用料金
 大会議室・三千円～一万円
 担い手研修室・千円～三千円
 農事研修室・千円～三千円
 調理実習室・二千円～五千円
 △使用中申し込み及び問い合わせ
 市農林課農業経営係(内線294)
 または直接農業会館へ
 ☎42-7744

ちびっこギャラリー おとうさん

神明幼稚園



ほそぼみ たかしちゃん
 おとうさんは、かっこいいから好き。



きくち なつこちゃん
 おとうさんと、ドライブに行くのが好き。



やまうち あきひろちゃん
 かたぐるまを遊んでくれるおとうさんが好き。

われらサークル仲間

大館城西クラブ

城西クラブは、今年度全県ママさんバレーボール大会で優勝し、七月三十日から八月二日まで東京で行われた全国大会へ出場しました。惜しくも一回戦でフルセットの末敗退しましたが、出場にあたってはクラブ員の力はもちろん、それを支えた家族の力が大きかったです。キャプテンの高橋スミさんは、「クラブを結成してから十二年の間、試合に出かけるたびに家事をやってくれた。どんな様や家族に本



▲全県大会の優勝旗を持って。

人物登場

鳥のように空を飛ぶ

釜谷 幹雄 さん
 (根下戸町・36歳)

大館ハンググライダークラブ事務局長の釜谷さんは、アイコン(聖像画)やスタンディンググラスの製作で全国的に有名な方です。釈迦内小学校新校舎へのスタンディンググラス製作におわれている中、ハンググライダーのお話を伺いました。
 「自然と語らいながら、大空高く鳥のように自由に飛べることがハンググライダーの魅力ですね」と話してくれる釜谷さんが、ハンググライダーを始めしたのは五年前から。「長根山で開かれたハンググライダーの大会で、大学時代に一緒にグライダーをやっていた友人が選手として出

場していたのをキッカケに、自分もまた空を飛んでみようと思いましたが、ハンググライダーは気象条件とくに風に大きく左右されるスポーツです。一見危険に思われがちですが、天候や地形、それに自分の技術をしっかり把握していれば事故は起きません。これからは、だれでも気軽に空を飛べるように、ハンググライダーを普及していきます」と話していました。



▲ハンググライダーの前で、ご家族と一緒にの釜谷さん。

第14回東北総合体育大会ウェートリフティング競技

とき・8月29日(土)～30日(日)〈開会式・29日午前9時30分～〉

ところ・市民体育館